

令和2年度 第3回学校運営協議会議事録

日時：令和3年2月13日（土）14:00～15:00

場所：大阪府立茨木高等学校 視聴覚教室

出席者：【 委 員 】岩井八郎、柴田仁、中村卓、檜本佳子、乾麻里

【校長・事務局】山上浩一、山脇和美、門野良彦、本管克江、森登紀子、森佳希、
藪麻智子、都浩司

1 校長挨拶

- 2 議 事
- ① 令和2年度学校経営計画及び学校評価（案）について
 - ② 令和3年度学校経営計画及び学校評価（案）について
 - ③ 令和3年度学校運営協議会の日程について
 - ④ その他

<校長挨拶>

前回の学校運営協議会からここまでの学校行事等の報告

10月13日（火）全学年遠足、10月14日（水）オータムセミナー、11月9日（月）文化祭、
11月14日（土）第1学年対象ブラザーズ&シスターズプログラム、11月21日（土）学校説明
会、1月8日（金）大阪府教育庁からの通知により、1月19日（火）出発の宿泊野外行事の中
止を決定、1月13日（水）大阪を含む7府県に緊急事態宣言の発出

①令和2年度学校経営計画及び学校評価（案）について

委 員： 職員会議の資料の電子データでの共有率についてはどのように把握するのか。

事務局： 職員会議において、電子データで共有する旨説明のあったものの割合で把握している。

委 員： 今年度の学校教育自己診断において、特筆すべき点はあるか。

事務局： 生徒・保護者からの回答からは、本校の教育活動に対して肯定的回答を多くいただい
ているが、特に生徒の「学校生活についての先生の指導には納得できる」に対する回答が
93%と高い数値となっており、生徒たちが教員との信頼関係を築きながら、充実した学
校生活を送っていることがうかがえる。

委 員： 本校の教育活動は、コロナ禍の影響をどの程度受けたのか。

事務局： 学習面では、4～5月の臨時休業の期間も Google Classroom を利用した学習を進め、土曜
授業や夏休み・冬休みの短縮等で授業を補った結果、授業としての遅れはないが、生徒
側からみれば、本来休みの期間に授業を実施したことで、自学自習の時間が減ったと感
じているのではないかと思われる。また、部活動等では、臨時休業の間やその後の対策
が整ってくるまでの期間、インターハイ等、3年生の最後の試合となるはずであったもの
が中止となった。また、例年実施していた行事が中止や形式を変えての実施となり、1月
に予定していた宿泊野外行事が直前で中止せざるをえなくなったということが大変残念
であった。

＊「令和２年度 学校経営計画及び学校評価」の「自己評価」について、承認。

②令和３年度学校経営計画及び学校評価（案）」について

事務局：令和３年度学校経営計画について、令和２年度から、大きく変えたところとして「中期的目標」として「４ 学校の組織力の向上」を掲げている。危機管理力の向上、観点別評価の試行実施や生徒一人一台パソコンを導入しての授業に向けて ICT を活用した授業の取り組みの推進、また働き方改革についての議論を進めること等に取り組みたいと考えている。

委 員：生徒一人一台パソコンの導入について、パソコンが故障したり、万一紛失したりした場合はどうなるのか。

事務局：そういったトラブルへの対処も含めて、これから具体的な運用について通知がなされるものと考えている。現時点では未定である。

＊「令和３年度 学校経営計画及び学校評価（案）」の「めざす学校像」、「中期的目標」について、承認。

③令和３年度学校運営協議会の日程について（予定）

第１回 令和３年 ６月 12 日（土） 14：00～16：00

第２回 令和３年 10 月 16 日（土） 14：00～16：00

第３回 令和４年 ２月 19 日（土） 14：00～16：00

④その他

委 員：コロナ禍において、国際交流については、なかなかお互いに実際訪問しての交流が難しい状況であるが、一方で、オンラインでの交流は盛んになってきている。国際交流という点においては、オンラインのほうが、より多くの国や地域との交流ができるのではないか。

事務局：オンラインでの交流はこの一年でかなり経験してきた。12 月から 1 月にかけては、他校の生徒たちとともに、商社のメンターと意見交換をするプログラムに、2 月にはネパールの高校生との交流に、何人かの生徒が参加した。また、例年 1 年生対象に実施するブラザーズ&シスターズプログラムも、今年度はオンラインを利用して、留学生と教室をつないでの交流であった。実際に面と向かっての交流も大切であるが、オンラインを利用しての交流について、今後も視野に入れていきたい。

事務局：今年度は、オンライン以外で、生徒たちが国際交流できる機会がなかったため、希望者対象に 3 月に、Beyond_i プログラムとして、4 日間、実際に留学生とディスカッションするプログラムを予定している。本校では今年度からの新しい取り組みである。どのような成果が得られたかについては、次年度の学校運営協議会で報告予定。